

令和 7 年度

帰国生徒入試 学生募集要項

◆ 文 学 部

神道学科

国文学科

国史学科

コミュニケーション学科

◆ 教 育 学 部

教育学科

※教育学科数理教育コースを志望される方は、必ず「数理教育コース」を付した入試種別を受験してください。入試の詳細については、令和7年度皇學館大学学生募集要項、令和7年度総合型選抜学生募集要項をご覧ください。

◆ 現代日本社会学部

現代日本社会学科

● 「高等教育の修学支援新制度」について

本学は文部科学大臣から機関要件の認定を受けた「高等教育の修学支援新制度」の対象大学です。

文部科学省や日本学生支援機構（JASSO）のサイトで、制度の詳しい内容や自身が対象となるか確認の上、希望者は令和7年4月上旬に開催する奨学金の説明会に出席してください。

● 「日本学生支援機構奨学金」について

日本学生支援機構（JASSO）の奨学金のうち、給付奨学金については上記の通りですが、貸与奨学金についてもJASSOのサイトで詳しい内容を確認の上、希望者は令和7年4月上旬に開催する奨学金の説明会に出席してください。

- ・ 高等教育の修学支援新制度の特設サイト（文部科学省） <https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>
- ・ 日本学生支援機構の奨学金サイト <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/index.html>

《参考》国の教育ローン「日本政策金融公庫（国民生活事業）」

教育ローンコールセンター TEL 0570-008656（ナビダイヤル）

ナビダイヤルを利用できない電話の場合は、03-5321-8656 におかけください。ホームページアドレス <https://www.jfc.go.jp/>

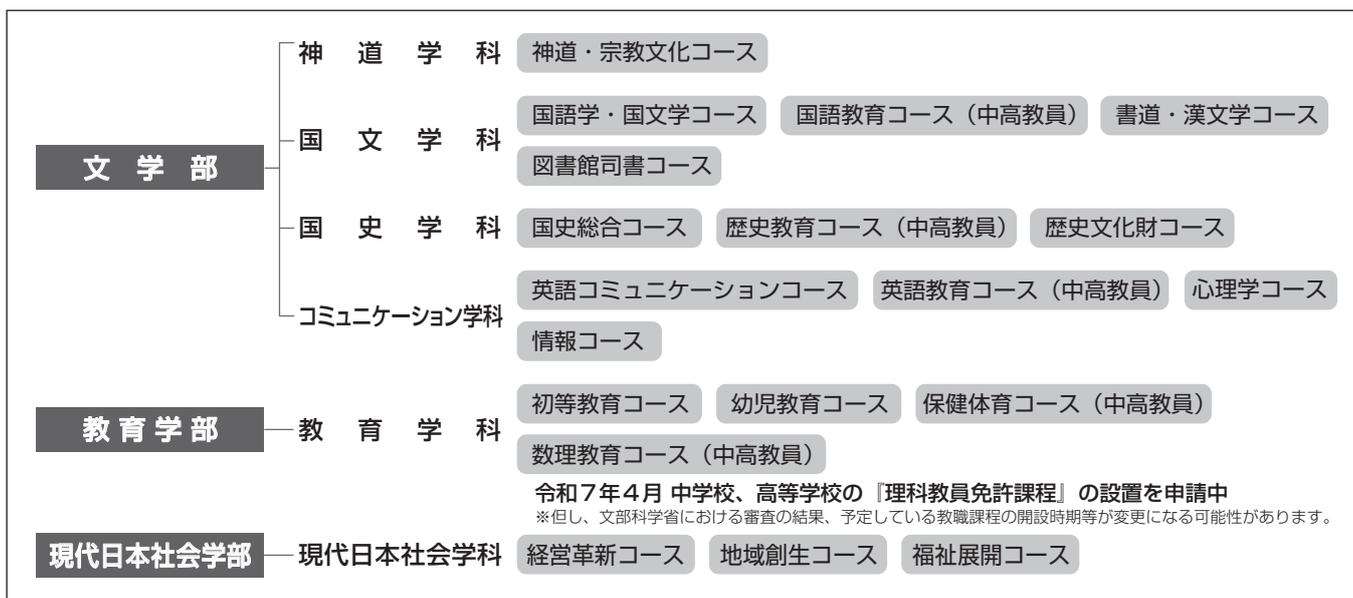
建学の精神

皇學館大学は、明治15年、神宮祭主久邇宮朝彦親王の令達によって、神宮の学問所である林崎文庫に開設された「皇學館」を直接の起源とし、伊勢の神宮における長い神道研究の伝統を継承しています。

明治33年に神宮祭主の賀陽宮邦憲王からいただいた令旨には、『わが国の歴史に根差した道義と学問とを学び、実際の社会の中で実践して、文明の発展に貢献する』という、まさしく本学の建学の精神が記されています。令和4年には創立140周年を迎えましたが、その根本精神は、現在も皇學館大学の中に脈々と受け継がれています。

文学部の他、教育学部や現代日本社会学部などを設置し、変化する日本社会と国際環境のありように対応しながらも、この本学の原点は揺らぎません。それはすなわち、この建学の精神のもと神道を根幹として、平和で豊かな、誇りにあふれた国家社会を築こうと努めてこられた祖先の歩みに敬意を払い、そこから生み出された独自性に富む思想・倫理・道徳・歴史・文化を継承し、その実現に努力することを目標として、教育と研究を推進していくことです。

学部組織図



入学者受入れの方針

● 皇學館大学のアドミッション・ポリシー

本学は、全学の卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）にふさわしい人材を育成するために、本学入学の段階で、①本学での学修に対する目的意識、②本学で他者と協働して主体的に学ぼうとする意欲、③そのために必要な基礎学力を備えた者を求めます。

本学での学修に必要とされる目的意識・意欲・基礎学力とは、次の3つを言います。

1. 高等学校までの教育課程で必要とされた「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」、「主体的に学習に取り組む態度」を修得していること。
2. 自らの生まれ育った地域社会や日本、また日本を取り巻く世界の話題について、これまで学んできた知識や情報をもとにして、筋道を立てて考え、自らの考えを他者に説明することができること。
3. 本学で志望する学部・学科での学修や経験を、地域社会、日本国内あるいは海外で生かしたいという目的と意欲を備えていること。

これらの資質・能力を備えた者を適正に選抜するために、多様な評価方法による複数の選抜機会を設けます。

全学のアドミッション・ポリシーに加えて、学部・学科ごとのアドミッション・ポリシーは右のページのとおりです。

文学部

神道学科

1. 神道・神社に興味を持ち、それを学びたいと考えている。
2. 雅楽・神楽等日本文化の歴史と伝統を理解し、後世に伝えたいと思っている。
3. 神職を志す強い信念を持ち、祭式作法等の技能の修得を目指している。
4. 高校時代に学んだ日本の古典や歴史・文化に関する知識を、さらに深めたいと考えている。
5. 世界の宗教・神話を学びたいと思っている。

国史学科

1. わが国の歴史や文化に関心を持ち、それらを学ぼうとする強い意欲をもっている。
2. 史料や文化財の価値を見出し、それらを後世に伝えていきたいという意欲をもっている。
3. わが国の伝統・文化を理解し、祖国愛の精神にもとづいて、国家・社会で活躍しようとする意欲をもっている。
4. 物事を論理的に考えることができ、また、自分の考えをわかりやすく表現できる。
5. 高等学校で履修した主要科目・教科について基礎的な知識をもち、特に日本史、または世界史に関する科目を履修しているか、それと同等の学力をもっている。

国文学科

1. 日本のことばと文学に対して興味をもち、それを学ぼうとする強い意欲を有している。
2. 自らの考えを日本語でわかりやすく表現することができる。
3. 国文学を学ぶ上で基本となる教科「国語」のうち、「現代の国語」「言語文化」「論理国語」「古典探究」の科目を履修、もしくは同等の学力を有している。

コミュニケーション学科

1. 英語運用能力と国際的教養を身につけ、教育現場や国際交流の場面で活躍したいという意欲を有している。
2. 人間の心理と行動に関心を抱き、心の健康や他者支援について学び、地域・職場・家庭での生活に役立てたいと考えている。
3. 地元地域への貢献に意欲をもち、情報通信技術とデータ分析力を身につけ、情報通信技術の活用方法について学びたいと考えている。

教育学部 教育学科

1. 子どもを愛し、1人1人の子どもが持つ個性や能力及び人間性を育てていくことに喜びを感じ、それに対する強い使命感を有している。
2. 日本の歴史と伝統そして文化を尊重し、それを子どもに継承していくとともに、新しい知識・技能を柔軟に取り入れ、応用して活用することができる。
3. 教育や保育に関する学修に目的意識を持ち、社会に参画し貢献しようとする強い意欲を有している。
4. 卒業後、初等教育コース入学者は小学校の教員、幼児教育コース入学者は乳幼児教育・保育・福祉関係職員、保健体育コース入学者は中学校・高等学校の保健体育教員、数理教育コース入学者は中学校・高等学校の数学・理科教員、または数理能力を生かした専門職に就く強い意志を有している。

現代日本社会学部 現代日本社会学科

1. 現代日本の諸課題に対し、主体的・創造的に対応しようとする意欲を有している。
2. 国民の生活を支えるために公共機関で働きたいと考えている。
3. 民間企業で働いたり、事業を起こしたりすることを通じて、地域活性化に貢献したいと考えている。
4. 福祉関係の職に就いて援助を必要としている人を支援したいと考えている。
5. 日本の伝統文化を継承・発展・発信したいと考えている。
6. 「学びを人生や社会に生かそうとする志」「生きて働く知識技能を修得しようとする意欲」「未知の状況にも対応できる能力を身につけたいとの願い」を持っている。この「志」「意欲」「願い」を特に重視する。

●帰国生徒入学試験 募集要項

1. 募集人員

文 学 部	神 道 学 科	各学科とも 若干名
	国 文 学 科	
	国 史 学 科	
	コミュニケーション学科	
教 育 学 部	教 育 学 科	
現代日本社会学部	現代日本社会学科	

2. 入試日程

出 願 期 間	令和 6 年 11 月 22 日（金）～12 月 2 日（月）締切日必着
試 験 日	令和 6 年 12 月 7 日（土）
合 格 発 表	令和 6 年 12 月 13 日（金）
入 学 手 続 期 間	令和 6 年 12 月 14 日（土）～令和 6 年 12 月 25 日（水） 締切日必着

3. 試験場

皇學館大学

4. 試験科目・時間等

試験科目	実 施 時 間	
論文（日本語）	10:00～11:00	60 分
面接（個人）※	11:30～	約 15 分

※面接は日本語で行います。

5. 出願資格

日本国籍を有する者、または「出入国管理及び難民認定法」に定める「永住者」の在留資格を有する者で、外国における高等学校相当課程に 2 学年以上継続して在籍した者のうち、次のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において、学校教育における 11 年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）後 2 年未満の者、または令和 7 年 3 月までに卒業（修了）見込みの者。
- (2) 帰国後、日本の高等学校に編入学し、その在籍期間が 2 年未満で令和 7 年 3 月までに卒業見込みの者。
- (3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者で、本学入学時に 18 歳以上の者。
- (4) 上記(1)、(2)と同等以上の資格を持つと本学が認定する者で、本学入学時に 18 歳以上の者。

※外国に設置された学校であっても日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

●出願手続

1. 出願書類

①入学志願票	本学所定用紙（表裏両面記入）
②会計原票	本学所定用紙（郵便振替払込受付証明書（願書貼付用）貼付）
③出身高等学校の『卒業証明書』、または『卒業見込み証明書』・『学業成績証明書』※	出身学校長の証明のあるもの 学業成績証明書が取得できない場合は、単位修得状況がわかる証明書を提出してください。 出願資格 の(3)に該当する者は、『国際バカロレア資格証書の写し』・『最終試験 6 科目の成績証明書』、またはアビトゥーラ資格取得者に授与される『一般的大学入学資格証明書の写し』を提出してください。
④在籍証明書 ※	外国における高等学校相当課程に 2 学年以上継続していたことがわかる『在籍証明書』を提出してください。 『③の証明書』において在籍期間（年月日）の記載があれば、それをもって代えることができます。
⑤写真	2 枚（カラー、タテ 4cm×ヨコ 3cm の正面上半身・無帽）を用意し、うち 1 枚を出願時に『①入学志願票』に貼付し提出してください。残りの 1 枚は、出願受付後に本学より送付する写真票に貼付してください。 写真の裏面には氏名を記入してください。

※日本語または英語以外の言語で発行されている証明書は、大使館等の公的機関から証明を受けた和訳文または英訳文も添付してください。

2. 入学検定料

30,000 円

入学検定料は、本学所定の郵便振替払込取扱票を使用して、郵便局で払い込み、受付局日附印が押された『郵便振替払込受付証明書（願書貼付用）』を『②会計原票』の貼付欄に貼付してください。

3. 出願方法

郵送の場合：所定の封筒に出願書類を封入の上、書留郵便にて郵送。（締切日必着）

持参の場合：所定の封筒に出願書類を封入の上、学生支援部入試担当に直接提出。

（受付は、日曜日・祝日を除き、平日 9:00～17:00、土曜日 9:00～13:00 まで）

4. 出願上の注意

(1) 出願書類に不備がある場合は受け付けられませんので、必ず書類を確認のうえ出願してください。

(2) 一度受け付けた書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

(3) 入学志願書記入上の注意

誤って記入した場合は、その箇所へ二重線を引きその上に印鑑を押してください。

用意した写真のうち 1 枚は、裏面に名前を記入して所定の位置に貼付してください。

(4) 出願封筒へは、住所・氏名を必ず明記してください。

5. 出願書類提出先・問い合わせ先

皇學館大学 学生支援部 入試担当

〒 516-8555 三重県伊勢市神田久志本町 1704

TEL 0596-22-6316 (直通)

6. その他

健康上、受験時または入学後に特別な配慮が必要な方は、出願前に学生支援部入試担当までご相談ください。

●受験についての諸注意

- (1) 荒天・交通スト・その他いかなる事情があっても、日時の変更はありません。
- (2) 試験当日は、試験開始時間の 20 分前までに指示された試験室に入室し、自分の受験番号の席についてください。
- (3) 受験票と写真票は必ず持参し、机の上に置いてください。万一、紛失したり、忘れたりした場合は、試験開始時間までに試験本部へ申し出てください。
- (4) 試験開始から 20 分経過後は、試験室への入室・受験は認められませんので、遅れないように注意してください。
- (5) 試験室では、HB の鉛筆 (シャープペンシル)・消しゴム・鉛筆削り、時計 (時計機能だけのもの) のみ使用できます。携帯電話の電源、時計のアラーム等は必ず切っておいてください。
- (6) 試験室には、受験者以外の入室はできません。
- (7) 試験場内では、係員の指示に従ってください。
- (8) 試験時間中の退室はできません。
- (9) 昼食は各自で用意してください。
- (10) 試験場の下見については、建物内への立入はできません。位置確認にとどめてください。
- (11) 試験当日、試験場、および駅周辺での合否連絡等の勧誘があっても、本学とは一切関係がありません。本学が試験当日に合否連絡について申し込みをさせるようなことは、絶対にありません。

合格発表方法

- (1) インターネットによる合否案内は、以下より合格発表当日 10 時頃から、3 日間利用できます。
皇學館大学ホームページ (<https://www.kogakkan-u.ac.jp/>) から受験生サイトへ
- (2) 合格者に対して合格通知書、および入学手続要項を郵送します。

◎ 入学手続・納付金について

1. 入学手続方法

- (1) 入学手続の詳細については、合格通知書に同封する入学手続書類を参照してください。
 (2) 所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学辞退として取り扱います。

2. 納付金 納付期限：令和6年12月25日（水）

単位（円）

費目		学部	文	教育	現代日本社会
入学手続時納入額	一次手続	入 学 金	200,000	200,000	200,000
	二次手続	授 業 料	367,500	367,500	367,500
		教 育 充 実 費	177,500	212,500	187,500
	合 計			745,000	780,000
秋学期納入額	授 業 料		367,500	367,500	367,500
	教 育 充 実 費		177,500	212,500	187,500
	合 計		545,000	580,000	555,000
入 学 年 次 年 額			1,290,000	1,360,000	1,310,000

・ 本学の附属高校出身者は、入学金を半額とします。

3. 必要諸経費 納付期限：令和7年3月21日（金）

単位（円）

項目	学部	文		教育	現代日本社会
		神道	国文・国史 コミュニケーション		
学 友 会 費	4年分	17,000	17,000	17,000	17,000
尊の会（保護者会）費	1年分	16,000	16,000	16,000	16,000
フィールドワーク費	春学期積立金	—	15,000	15,000	—
修学指導経費	入学時のみ	1,200	1,200	1,200	1,200
学生教育研究災害傷害保険	4年分	3,300	3,300	3,300	3,300
学研災付帯賠償責任保険	4年分	1,360	1,360	1,360	1,360
講 演 叢 書	書籍支給	2,300	2,300	2,300	2,300
人 文 学 会 費	4年分	4,000	4,000	—	—
学 会 費	4年分	6,000	6,000	14,400	8,400
参拝見学負担金	入学時のみ	8,000	8,000	2,000	2,000
倉陵祭（大学祭）運営費	1年分	3,000	3,000	3,000	3,000
合 計		62,160	77,160	75,560	54,560

《参考》 2年次以降に必要な納付金（予定）

必要納付金 2年次の	項目	学部		教育	現代日本社会
		文	神道		
	授 業 料	735,000円	735,000円	735,000円	735,000円
	教 育 充 実 費	355,000円	355,000円	425,000円	375,000円
	尊の会（保護者会）費	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円
	フィールドワーク費	—	50,000円	50,000円	—
	合 計	1,106,000円	1,156,000円	1,226,000円	1,126,000円

必要納付金 3年次の	項目	学部		教育	現代日本社会
		文	神道		
	授 業 料	735,000円	735,000円	735,000円	735,000円
	教 育 充 実 費	355,000円	355,000円	425,000円	375,000円
	尊の会（保護者会）費	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円
	フィールドワーク費	—	25,000円	25,000円	—
	合 計	1,106,000円	1,131,000円	1,201,000円	1,126,000円

必要納付金 4年次の	項目	文	教育	現代日本社会
		授 業 料	735,000円	735,000円
教 育 充 実 費	355,000円	425,000円	375,000円	
尊の会（保護者会）費	16,000円	16,000円	16,000円	
合 計	1,106,000円	1,176,000円	1,126,000円	

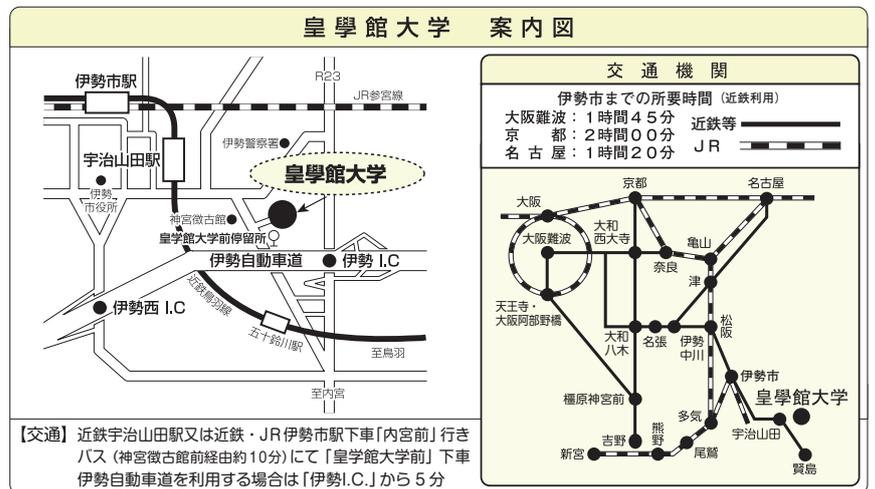
備考：各年度の必要納付金については、状況に応じて多少変更されることがあります。

●入学辞退者に対する納付金の返還について

入学手続き時の納付金を完納した者が、令和7年3月31日（月）【必着】までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除いた納付金を返還いたしますので、該当の際は速やかに学生支援部入試担当まで入学辞退届を提出してください。

大学や入試に関するお問い合わせ
(学生支援部 入試担当)
TEL.0596-22-6316

平日 9時～17時
土曜日 9時～13時 (8月、9月除く)



注意

- (1) 入学手続き書類の不着および遅配等を理由とした手続期間経過後の手続きは、一切認めません。
- (2) 電話等による可否のお問い合わせには、一切応じません。

個人情報について

- (1) 「出願書類」に関する個人情報は、入学試験以外の用途には使用いたしません。
詳細は、<https://www.kogakkan-u.ac.jp/other/privacypolicy/purpose.php>



問い合わせ先

皇學館大学

学生支援部 入試担当

〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704 ■TEL.0596(22)6316(直) ■FAX.0596(22)6378(直)
■インターネットホームページ <https://www.kogakkan-u.ac.jp/> ■E-mail nyusi@kogakkan-u.ac.jp

